

「地域活動推進事業に参加して」

障害児・者サークル もこもこくらぶ

代表 善川 夏美

活動を始めたきっかけ

・もこもこくらぶは、平成7年に学校が週休二日になるのをきっかけに東区二葉中学校区内に住む当時の広島市立広島養護学校(特別支援学校)と尾長小学校養護学級(特別支援級)のお母さんが、学校が休みの第二土曜と第四土曜日に地域での活動を楽しもうと始めました。

活動の内容

・クッキング 手作りタコスやローストビーフなどあまり家庭では作らないようなメニューを作ります

・スポーツ観戦 歩いて行ける距離にマツダスタジアムがあるので最近はカープ観戦がおもです

・日帰り小旅行 以前は福祉バスで行くことが多かったのですが、今は社会経験のためにも公共交通機関を利用しての、日帰り旅行を楽しんでいます

・季節の行事 お花見、クリスマス会、初詣などはじめの一年を振り返って

・はじめの一年目は、小学生ばかりの会だったのと親同士もまだ知り合ったばかりだったので、お互いに遠慮しつつ自分の子どもにベッタリくつきながらのレクレーション企画ばかりでした。今は20年以上の付き合いになるメンバーもいますので、何も話さなくてもお互いの気持ちが伝わるくらい楽しく参加しています。親同士も信頼し何でも相談できる関係になっています。

これからのこと

・今までもこれからも本人たちが「楽しめる」「やってみたい」ということを無理のない範囲で、親が得意な分野で企画を担当して、地域の方の助けも借りながらのんびり運営していきたいと思っています。」

